

今こそ、患者・利用者・地域のみなさんの医療と介護、そしてくらしを守るために、
全職員の知恵と力を合わせて奮闘しましょう!!

Vol.2
2011.3.19

茨城民医連・東日本大震災復旧ニュース

☆ケアハウスでは、3/17にやっと水が 供給されました

3/17 ケアハウスで、水が使えるようになりました。下水道の復旧はかなり先の見通しです。

☆福島県から避難してきた方が、城南病院 CL を受診！

いわき市から避難してきた方が附属クリニックを受診されました。小名浜生協病院は高台にあったため、被害は少なかったようです。しかし原発事故とガソリン不足で流通が滞り、物がないとのことです。

県医師会から、福島原発避難地域の住民の方の医療を継続するための協力依頼がきました。

☆組合員訪問で、おにぎりを届けています。～地震でアパートが壊れ、立ち退きを迫られて…

友人が「アパートが地震で壊れ、立ち退きを迫られているが、子どもが4人いていくところがない。」と相談を受けました。田中市議の「地震災害無料相談」を紹介しました。本町のKさん宅は玄関前のプロック塀がめちゃくちゃ、これからのからしが心配です。「病院食養科特製のおにぎりセット」を届けました。元吉田のIさんは87歳で夫婦二人暮らしです。スーパーとコンビニまで遠く買い物が大変そう、おにぎりを届けました。

支援に感謝!!

◇城南病院に、透析患者さんの帰院が始まる。～19日は川崎協同病院から

～ライフラインが復旧し、神奈川、東京民医連の各院所から、26日までに全員が帰ります～

3/19は城南病院に入院中だった3人が、川崎協同病院の職員の皆様に送って頂き戻ってきました。川崎からの車中で、Yさんは「東京見物をさせてもらっちゃって」と明るく話していたそうです。急なことだったのに前向きで、私たちが励まされます。

患者様を送ってくれた川崎協同の皆様です



◇野菜の販売！ひたちの産直センターから、新鮮な野菜が届きました。～保健生協～

病院の復旧に専念し、スーパーでの買い物ができず（売り切れ、入場制限！）に困っていた多くの職員のために組織部が産直野菜を販売しました。農家では流通が滞ったことで出荷できずに困っているそうです。売り上げは東日本大震災支援カンパにします。

◇水戸市に対して往診・訪問・患者・介護利用者の送迎など困難を極めていると訴えました。

⇒検討の意があるとの答えです。 水戸市からの情報に注意を！

◇茨城共同運動連絡会で、「福島原子力発電所の震災事故に関する緊急要請」を実施。

別紙の要請を県に対して行いました。県も対応に苦慮している様子が伺いとれました。モニタリングポートは、東海原発に対する3機しかなく、その全てを設置しているとの回答でした。